

様式3 日向市第三セクター等経営状況及び点検評価結果報告書

| | | | | | | | | | | |
|---------------------------|-----------------------------------|--|--|--|---|--|--|--------|--------|--------|
| 作成基準日 | 令和3年4月1日 | 作成担当部署 | 観光交流課 | 電話番号 | 52-2111 | 代表者 | 代表取締役社長 黒木 秀樹 | | | |
| 名称等 | 名称 | 株式会社 東郷町ふるさと公社 | | 所在地 | 〒883-0211 日向市東郷町坪谷1267番地 | | | | | |
| | 設立年月日 | 平成9年10月16日 | | 電話番号 | TEL: 0982-69-7720 FAX: 0982-69-7721 | ホームページアドレス | http://tougoutown-bokusui-park.welnode.jp/ | | | |
| 資本金 | 30,650千円 | 設置目的 | 第一次・第二次・第三次の枠組みにとらわれず、あらゆる経営資源を活用し、業務を多角的・複合的に行う | 事業(業務)内容 | 牧水公園の管理運営業務 | | | | | |
| 役員数及び給与の状況 | 役員 | | 役員報酬総額 | 有給職員(臨時・パート職員は除く) | | 有給職員の | 職員給与総額(千円) | | | |
| | 総数 | うち市出向者・退職者数 | (千円)R元年度 | 総数 | うち市出向者・退職者数 | 平均年齢 | R2年度 | | | |
| | 4 | 0 | 0 | 4 | 1 | 46 | 13,752 | | | |
| 第三セクターへの関与の状況 | 項目 | 金額(千円) | | | 備考(目的・内容・算出根拠等) | | | | | |
| | | H30 | R元 | R2 | | | | | | |
| | ① 運営補助金 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| | ② 指定管理料 | 20,551 | 20,741 | 23,000 | | | | | | |
| | ③ 貸付金 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| | ④ その他(損失補償金ほか) | 0 | 0 | 2,438 | 損失補償金1,858千円、中小企業応援給付金200千円、宿泊施設等安全対策費助成金100千円、過疎地域振興基金事業補助金280千円 | | | | | |
| | 合計 | 20,551 | 20,741 | 25,438 | | | | | | |
| | ・短期貸付金残高 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| | ・長期貸付金残高 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| | 合計 | 0 | 0 | 0 | | | | | | |
| (2)人的支援(人的関与) | 出資割合(97.9%)から、副市長が代表取締役社長に就任している。 | | | | | | | | | |
| (3)その他の取組(その他の課題) | ・指導・監督の強化 | 第三セクターに関する指針策定 | | | | | | | | |
| | ・情報の公開 | 東郷町ふるさと公社改革プランに基づく点検・評価結果の公表 | | | | | | | | |
| 法人自らによる経営健全化のための具体的な取組 | 経営課題 | 経営健全化策(具体的取組) | | 取組結果 | | 点検・評価 | | | | |
| | 経営形態見直し策 | 構築された業務マネジメントの適正な運用管理による月別事業実績等から経営状況の検証を行い、繁忙期と閑散期の経営形態の見直しを継続するとともに、日常業務における管理体制の充実・強化に努めます。 | | 安定的な経営基盤を維持し、持続可能な経営形態を構築するためには日常的な経営分析に基づく業務改善が重要となることから、月別の損益計算や予想される支出額等に基づいて経営状況を把握、社員との情報共有を図りながら業務改善に努めています。 本年度においても、当社の脆弱な人的体制の中において最も重要となる社員の勤労意欲を高揚させるべく福利厚生等への利益還元策を講じており、コロナ禍の厳しい社会環境にある中で安定した経営実績が得られています。 | | <input type="checkbox"/> 充分であった <input checked="" type="checkbox"/> ある程度あった <input type="checkbox"/> 不十分であった コロナ禍によりイベント等の開催や営業活動ができなかったため、ふるさとの家が営業赤字となりましたが、国や市の支援策を積極的に活用するなど努力が認められます。 コロナ収束後についても、利用者のニーズの変化による行動変容が懸念されるため、引き続き経営状況の把握・分析や、ニーズに合致した企画の提案に努めてください。 | | | | |
| | 自主事業の実施 | 継続して実施する自主事業については、多面的な視点でのリニューアルを行いながら施設の利用促進を推進します。 | | 令和2年度においてはコロナ禍に伴う国及び県等の緊急事態宣言発令により、施設の閉鎖や市町村で予定されたイベント開催が自粛されたことから年度当初に計画した全ての自主事業が実践できませんでした。 そのような中で牧水庵を核とした「十割そば玉」の販売については、得意先を中心に継続した販売活動が行われたことから牧水庵の事業実績は昨年同様、経常利益を確保できています。 | | <input type="checkbox"/> 充分であった <input checked="" type="checkbox"/> ある程度あった <input type="checkbox"/> 不十分であった 集合形式のイベント等が開催できない中で、「十割そば玉」の営業活動については、貴重な収益につながっており評価できます。 今後は、ウィズコロナの中で実施可能な集客イベントの構築や十割そばを広域的に宣伝するなど、東郷地区にある地域資源を生かした新たな取組に期待します。 | | | | |
| | 施設間連携の強化 | 施設間、外郭団体、地域の自治会等との連携・協力体制を強化し、相乗効果のある事業を実施します。 | | 本年度においては、コロナ対策を重要視する観点から全てのイベントが開催されず、現状においても他の外郭団体や地域自治会との協働事業の実施は困難な状況にあります。 今後において、コロナ禍における他の団体等との連携の在り方について検討すべきと考えており、これまでの良好な関係の維持に努めます。 | | <input type="checkbox"/> 充分であった <input type="checkbox"/> ある程度あった <input checked="" type="checkbox"/> 不十分であった コロナ禍によりイベントが開催できない等、協働事業の実施も困難であったと思われませんが、連携の在り方については、イベント開催だけでなく、抱えている課題等についての意見交換を行い、共に課題解決に取り組む観点も必要だと思われ ます。 キャンプブームや新たな飲食店の出店など、集客の増加が期待出来る要素もあるため、関係する団体等と連携し、コロナ禍での連携モデルとなるような取組を期待します。 | | | | |
| 市による財政的なリスクへの対処のための具体的な取組 | 施設維持補修経費の確保 | 老朽化等に伴い発生する施設更新・修繕費に必要な財源確保に努めます。 | | 施設の指定管理者としての責務は、牧水公園交流施設の建築構造物等の資産価値、機能の向上、又は耐用年数の延長に努めることと考えており、これまで適正な管理に努めてきましたが、経年劣化の著しい公園内の木製構造物に対する今後の維持補修の在り方については財政負担の在り方も含めて大きな課題となっています。 そのような中で利用者の安全・安心を確保し、東郷町域の観光、及び人的交流の拠点施設としての役割を維持し、利用者の利便性向上に寄与することを鑑み、これまで計画的な改修を実施していますが、令和2年度においては利益還元策も含めて、駐車場の公衆トイレの改修、及びコテージデッキの安全柵の改修とトイレ漏水配管の改修、また、コテージ火災報知器更新、ソファ、座椅子の設置、ふるさとの家LPG配管改修等を実施しており、今後においても引き続き可能な限りの維持補修を実施します。 | | <input type="checkbox"/> 充分であった <input checked="" type="checkbox"/> ある程度あった <input type="checkbox"/> 不十分であった 給付金等を積極的に活用し最終黒字となっており、良好な財政状態を保ち、施設の維持補修に必要な財源を確保している点は評価できます。 ウィズコロナなど社会情勢の変化に対応した将来の施設のあり方など、牧水公園内施設の廃止・縮小等を含めた施設運営方針を早期に検討する必要もあることから、効率的・効果的な施設の維持・更新について、施設管理者として市と情報共有を図り、共同により計画的に維持補修に努めてください。 また、新たな維持補修の在り方として、東郷町ふるさと公社独自の手法(例:施設利用者へ呼びかけ、ボランティアによる補修・修繕の実施など)についての取組を期待します。 | | | | |
| 財務状況 | 貸借対照表 | 項目 | 金額(千円) | | | 損益計算書・正味財産増減計算書 | 項目 | 金額(千円) | | |
| | | | H30 | R元 | R2 | | | H30 | R元 | R2 |
| | | 資産合計 | 40,978 | 40,947 | 44,477 | | 経常収益 | 30,403 | 28,524 | 29,888 |
| | | 負債合計 | 3,914 | 2,914 | 3,855 | | うち市からの補助金・委託 | 19,029 | 19,029 | 22,967 |
| | | 資本合計 | 37,065 | 38,033 | 40,622 | | 経常費用 | 28,137 | 27,011 | 26,454 |
| | | 累積欠損金 | 0 | 0 | 0 | | 経常利益(損失) | 2,266 | 1,513 | 3,434 |
| | | | | 当期利益(損失) | 1,881 | 968 | 2,589 | | | |

| | | 指標(数値目標) | H30実績 | R元実績 | R2元目標 | R2実績 | R3目標 | R4目標 | | |
|------------------------------|--|---|--|--|---------------------------|-------|-------|-------|--|--|
| 指標関係 | 財務指標 | 当期純利益(単位:千円) | 1,881 | 968 | 1 | 2,589 | 1 | 1 | | |
| | | 流動比率(単位:%) | 1046% | 1404% | 150% | 1153% | 150% | 150% | | |
| | 活動指標 | ふるさとの家利用者数 | 2,231 | 1,980 | 2,000 | 589 | 1,000 | 1,000 | | |
| | | 牧水庵利用者数 | 2,135 | 1,280 | 0 | 1,191 | 0 | 0 | | |
| | | コテージ利用者数 | 2,137 | 2,041 | 2,100 | 1,145 | 2,000 | 2,000 | | |
| | | テニスコート利用者数 | 3,436 | 3,199 | 3,000 | 3,352 | 3,000 | 3,000 | | |
| | | キャンプ場利用者数 | 333 | 347 | 300 | 299 | 300 | 300 | | |
| | 自主事業開催回数 | 5 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | | | |
| 財務・成果・活動指標取組結果 | | <p>令和2年度における牧水公園交流施設の利用者数については経年的な減少傾向にある中で、コロナ禍に伴う施設の閉鎖や緊急事態宣言発令による人々の行動自粛等により、前年度比4,359人(38.0%)の減少の7,112人となり大変厳しい数値となっています。</p> <p>そのような厳しい経営環境において、現場では施設内の感染対策に万全を期し、様々な創意工夫を講じながら経費節減を含めた効率的な業務管理を実践することで販売管理費及び一般管理費の増加を社会的要因に基づく最小限度に抑制し、併せて市や国の中小企業支援策を積極的に活用できたことから事業決算としましては6期連続の利益が確保できています。</p> <p>このことは、これまでの経営改革に併せ社員のコスト意識の高揚、さらにリピーターへの積極的な営業活動による成果であり、コロナウイルス感染症の終息が見込めない中で、今後においても徹底した感染対策を講じながら安全・安心な施設としてリピーターへの積極的な誘客活動に向けた取り組みを実践したいと考えています。</p> | | | | | | | | |
| 第三セクター経営検討委員会 点検評価 総括 | <p>コロナ禍においても様々な工夫をこらし、黒字決算となったことは評価できます。牧水庵の営業終了に伴う経費削減効果があった一方で、人件費・委託費の増加により、販売費および一般管理費合計が増加となっています。これまでの経営努力により健全な財政状態を維持されていますので、今後はコロナ禍の影響による売上の減少が見込まれる中で、固定費を増やさないための検討や、牧水公園でしかできない企画を確立することが必要です。</p> <p>また、現在の人的体制を考えると、新たな活動は難しく、現在の業務内容が、公社設立当初の目的に合致していない点もあるため、委託事業者としての見直しや今後の公社のあるべき姿について検討する時期に来ていると思います。</p> <p>牧水公園については、中長期的に施設を持続的発展させるために、ニーズの高い設備の優先順位をつけ、計画的な施設の維持・更新を図り、施設の用途変更や規模縮小、民間事業者への譲渡等を含め適切な施設管理方法を検討していくことが必要であると思われる。</p> | | | | | | | | | |
| | 第三セクター経営検討委員会による経営検討結果 | B | ⇒ | A 経営努力を行いつつ事業は継続 | | | | | | |
| | | | ⇒ | B 事業継続は可能と判断されるが、早急な経営改善策の取組強化、意識改革が必要 | | | | | | |
| | | | ⇒ | C 事業内容の大幅な見直し等による抜本的な経営改善が必要 | | | | | | |
| | ⇒ | | D 深刻な経営難の状況にあり、経営の観点からは、事業の存廃も含めた検討が必要 | | | | | | | |
| 第三セクター経営検討委員会の点検・評価結果を踏まえた意見 | 市 | 今後の方向性 | イ | ⇒ | ア 経営努力を行いつつ現状のまま存続 | | | | | |
| | | | | ⇒ | イ 事業内容等の見直しを行った上で存続 | | | | | |
| | | | | ⇒ | ウ 再建を行いつつ存続 | | | | | |
| | | | | ⇒ | エ 廃止、または完全民営化、もしくは事業の民間譲渡 | | | | | |
| | | | | ⇒ | オ その他() | | | | | |
| | | 今後の取組について | <p>これまでなかなか実施できていなかった施設の老朽化に伴う改修・更新等については、令和2年度に「ふるさとの家」の空調設備を更新し、令和3年度は、「ふるさとの家」の外壁改修工事を予定するなど、今後も「日向市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画」などにより、優先順位を付して、コテージ等施設の計画的かつ利用者ニーズにあった改修・更新及び統廃合に努めます。</p> <p>また、これまで(株)東郷町ふるさと公社で営業していたお食事処「牧水庵」については、施設の有効活用や利便性の向上等を目的に、令和2年度から民間事業者へ貸し付けるための公募を行いました。コロナ禍の影響や立地条件等により応募者がいなかったところ。このような中、令和3年度に、ジビエ等を活用しテイクアウトが可能なハンバーガーショップが出店することとなり、誘客のみならず、地元からの食材調達など地域の活性化が期待されます。</p> <p>今後も、(株)東郷町ふるさと公社に加え、新たに出店したハンバーガーショップとも連携しながら、東郷地域の観光拠点施設として、コロナ禍においても誘客率が向上できるよう、様々な支援に取り組めます。</p> | | | | | | | |
| 東郷町ふるさと株式会社 | 今後の取組について | <p>牧水公園の位置する東郷地域における社会環境の変化が加速しており、併せてコロナ禍に対応して人々の感染防止を意識した行動の変化やニーズの多様化に伴い、今後の事業経営はこれまでにない厳しい環境になることが予想されますが、基本的にはこれまでの事業スタンスを維持しながら牧水公園が担っている東郷地域の観光・人的交流の拠点施設としての役割を果たすべく、誘客率向上に取り組む安定した収益確保に向けた事業を実践してまいりたいと考えております。</p> <p>また、これまで厳格な管理運営の下で取り組んで来た事業経営に係る固定費削減策も限界が見られつつありますことから、より効率的な施設管理の在り方について探究し望ましい牧水公園管理体制について、行政当局との協議を加速しながら社会情勢の変化に適正に対応できる牧水公園交流施設維持管理システムの構築と持続性のある運営管理に努めてまいりたいと考えております。</p> | | | | | | | | |
| その他特記事項 | | | | | | | | | | |